

## アップサイクル の取り組み紹介

### スペース

スペースは25日、岐阜県本巣市の商業施設「モレラ岐阜」でテナント退店時の残置物を新たな仕器に再利用するアップサイクルの取り組みを報道公開した。

同施設のリニューアルに伴い、退店した複数のテナントから壁面装飾や棚板などを回収し、プランターカバーとサインスタンドに加工した。同施設の1階共用部に3セット

残置物を利用したプランターカバー（左）とサインスタンド



設置している。

この取り組みは、2023年に発足した同社リプロダクト推進室の「内装材の循環サイクルプロジェクト」の第1弾。残置・廃棄される内装材を他の施設で再利用する循環サイクルを構築し、産業廃棄物の排出量を抑制する。同社は今後、このプロジェクトを全国展開する予定だ。

